



The Hitoyoshi Rotary

人 吉

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach within to
Embrace Humanity

通 算 2698回
2012年3月23日
第 35 回 例 会
毎 週 金 曜 日

会報編集 塚本哲也委員長

2011-2012年度 R I 会長
カルヤン・パネルジー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎②2171 ◀ 例会場 事務局 ▶ 清流山水花 あゆの里内 ☎②6665 ☎②6505

[URL] <http://www.12.ocn.ne.jp/~hrc/> [E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

3 月 識字率向上月間

点 鐘	宮原和広会長
歌 唱	ソングリーダー 片岡SAA委員 国 歌 「君が代」 R S 「奉仕の理想」
司会・進行	葉山プログラム委員長

会長の時間

宮原和広会長



3月は雨と曇りの日が多く、晴天の日が少なかった様な気がします。昨日の朝は日差しが上がり、私の事務所の近くではウグイスがしきりと春の訪れを告げていました。しかし、例年ウグイスより先にメジロが群れて囀っていたのが、今年は一羽も来ていません。以前同じことが新聞記事に載っていましたが不思議でなりません。

3月、学校では卒業式、終了式シーズンを迎えています。郡部では2003年に旧中球磨5町村が合併し1つになったあさぎり町で過疎化に伴い、上村・免田・岡原・須恵・深田の中学校が今月で閉校になり、4月から新しく「あさぎり中学校」として開校します。私が中学校の時、同じような経験を致しました。多良木・久米・黒肥地の3つの中学校が統合され、多良木中学校として開校されました。その時のクラスが12クラス有り、1年生だけで600人を超える大所帯のため、近くのクラスの友達しか分からなかったという記憶があります。

今年の3月・4月は選挙の月でもあります。相良村村長選挙を皮切りに球磨村村長選挙・熊本県知事選挙、そして4月にはあさぎり町議選とあわただしい月になります。皆さん関係ある選挙には是非価値ある一票を投票して下さい。

先週、3月17日、18日と会長エレクト研修セミナーが大分で開催され、山賀会長エレクトが参加されました。山賀会長エレクトの顔が「よし！ヤ

ルゾ」と意欲満々な様子が伝わってきます。後程、研修報告をお願いします。

ここで、皆さんご存じのことと思いますが、会長エレクト研修セミナー（PETS）とは、「地区内クラブ会長エレクトに対し、地区・R Iの諸活動に協力し、クラブ運営に指導力を発揮するよう指導と訓練をするセミナーで、ガバナーエレクトが責任を持ち、その指示の下に立案・実施するものである。プログラムに取り上げられるべき議論も指定され、少なくとも1日半行うことが義務づけられています。次期ガバナーから特に免除されない限り、次期クラブ会長はこのセミナーに必ず出席しなければならない」となっています。

4月には地区協議会が開催されますので、この事にも触れてみたいと思います。「地区協議会は、次期クラブ会長と次年度にいて重要な指導者の役割を務めるために次期から指名されたクラブ会員に、必要な技能、知識及び意欲を持たせ、会員基盤を維持、もしくは増強させ、地元地域社会、又は、他国の地域社会のニーズに応えるプロジェクトを実施し、またプログラムへの参加と資金寄付を通じてロータリー財団を支援するためになるべく4月～5月中旬に、丸1日を使って毎年開催される。次期クラブ会長に次期ガバナーから特に免除されない限りこれに必ず出席しなければならない」とされています。

残念なお知らせがあります。熊本ファミリー銀行の永江支店長が4月2日付けで異動のため、退会されることになりました。これまでのご協力に感謝を申し上げ、今後もお身体に気をつけてご活躍されることを祈念致します。

永江会員から手紙を預かりましたので、読ませて戴きまして、会長の時間を終わりたいと思います。

「4月2日付けの人事異動で熊本市内の武蔵ヶ丘支店へ転勤となりました。平成22年4月の入会以来、この2年間大変お世話になり、ありがとうございます。貴重なロータリー活動でした。会員の皆様に励まされ、ご教示をいただき、活動することができました。今後も奉仕の精神を忘れずに頑張ります。永江 浩」

幹事報告

馴田信治幹事

【連絡事項】

①2720地区次年度米山記念奨学山田哲大委員長より、次年度の同委員会副委員の中島博之会員と米山記念奨学片岡啓一委員長（カウンセラー）へ、今後の地区米山記念奨学委員会のスケジュールについて、次の内容の文書が届いております。

- 4/14：地区協議会への参加協力
- 5/19：熊本パレアにてカウンセラー・奨学生オリエンテーション及び勉強会
- 7/4：第一回地区委員会（久留米）
- 8月：夏季研修会（一泊二日）・米山月間卓話スケジュールの調整
- 10月～1月：卓話実施

【例会変更・取止め】

- 熊本東南RC4/11→18:30～創立28周年記念例会
熊本ホテルキャッスル
- 熊本城東RC4/2→18:30～花見例会のため
熊本ホテルキャッスル
- 熊本グリーンRC4/2→18:30～観桜例会のため
日本料理 泉里
- 熊本東RC3/27→第34回新世代のための青少年卓球大会
開会午前9時 熊本市総合体育館
- 〃 4/3→4/5 19時～花見例会のため
料亭 松屋本館

【配布物】 人吉RC 3月16日例会会報

出席率報告

岩井和彦委員長

本日の出席率			
会員数	68名	73.85%	
出席免除	6名	3/9例会出席率	75.38%
欠席者数	10名	補 填 数	14名
出席者数	53名	修正出席率	96.92%

*届け出欠席

板井・浦田・有村・永江・渡辺・北・牛島・戸高
立山・外山

*出席免除会員

(a) 石蔵, 齊藤(出席), 小林清 (b) 増田, 愛甲, 山本
メイクアップ

環境保全委員会植樹ボランティア; 中川・山賀・和田・井手
宮原・平田・丸尾・浅野・延岡・片岡忠

人吉中央RC; 高山
地区大会前日セミナー; 中島・馴田
地区大会: 小林祐

会務報告

【R情報委員会】

高山征治委員長

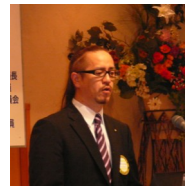
ロータリー情報委員会よりご案内です。

委員会の年間計画に入っております新会員のための勉強会を来週30日(金)、二代目さんに於いて担当委員の中川パスト会長のもとで、新入会員懇談会という形で行います。入会3年未満の青木会員、石原会員、岩本光義会員、村山会員、鳥井会員、漆野会員、片岡忠雄会員、淵田会員、中村会員の9名の皆様の出席をお願いします。

一緒に宮原会長、馴田幹事、R情報委員会メンバーが出席の予定です。これからの人吉ロータリークラブを作って行く方々ですので宜しくお願い申し上げます。以上です。

国際ロータリー第2720地区 地区大会報告

淵田秀雄会員



まずは、先週の例会の欠席誠に申し訳ありませんでした。すべてはわたくしの勘違いでありまして、本当にご迷惑をおかけいたしました。改めてお詫び申し上げます。

さて、先週ご報告するはずでありました国際ロータリー第2720地区大会の報告ですが、厳しい時間配分の中、再度お時間をいただきましたので、私の担当であった午前の部についてご報告いたします。

地区大会は、3月10日、熊本市の崇城大学市民ホールに置きまして、午前9時30分、本田光曠ガバナーの点鐘により開会いたしました。

初めて地区大会に参加し、午前中は式典の色合いが強い印象でありました。日本国および韓国国歌斉唱の後、来賓および参加クラブの紹介では、参加クラブを全て紹介され、地区外からも多数の参加をいただいていることに驚くばかりか、韓国、中国、オーストラリア等、海外からの参加も多く二重の驚きでありました。本田光曠ガバナー挨拶では、地区スローガンに「心機一転」を掲げ、被災地の復興支援と、ロータリー精神を今一度見つめなおそうと締めくくられ、あいさつの後、被災地への義捐金贈呈も行われました。姉妹地区ガバナー挨拶では、3630地区ガバナー、リ=ジョンユル氏と3660地区ガバナー、キュン=キム氏からご挨拶をいただき、リ氏は全文を、キュン氏は前置きを流ちょうな日本語でのご挨拶でした。その後、RI会長代理横山守雄氏のご挨拶とRI現況報告をいただきました。その中で、若年層の入会が困難になっており、老タリークラブ化が進んでいると指摘され、若手の新規会員の入会促進が急務であると訴えられました。

その打開策として、阿蘇RC、臼杵中央RCの長期戦力計画を例に挙げ、コストを下げ、例会等の簡略化や、夜間開催、メールによる情報発信等、参加しやすい環境づくりの取り組みを紹介されました。

最後に、「ロータリーの根幹は『変化』である。ロータリアン一人一人が変化の担い手になってほしい。」と述べられ、カルヤンRI会長の「改善できること、変えるべきことは何かを定め、行動しなければならない。」という言葉で締めくくられました。そして、午前の部の最後には、ガバナーエレクト及びガバナーノミニの紹介とごあいさつで午前の部を終了いたしました。

2012～2013年度

会長エレクト研修セミナー (PETS) 報告

山賀勝彦会長エレクト

3/17(土)～3/18(日)、別府大学大分キャンパスで開催されました「会長エレクト研修セミナー」に中川次年度地区研修委員と出席して来ました。尚、中川地区研修委員は18日の研修会終了後に大分空港より



19日に東京で開催される岡村ガバナーエレクトの代理として東京に飛んでおられます。

17日13時、岡村ガバナーエレクトの点鐘から始まり、ホストクラブ会長、大分中央RC赤川会長の歓迎の挨拶・岡村ガバナーエレクトより来賓者・参加者紹介の後赤山ガバナーノミニ紹介及び挨拶があり、いよいよ岡村ガバナーエレクトから『国際協議会・次年度国際ロータリーテーマ及び方針と国際ロータリー2720地区スローガン』という基調講演がありました。

次年度R I 会長は皆様ご存知の通り、日本人3人目のR I 会長で田中作次という方です。埼玉県八潮ロータリクラブのチャーターメンバーです。田中作次R I 会長エレクトは2012～2013年国際ロータリーテーマを『奉仕を通じて平和を』と掲げられ、次のように語りかけておられます。

『平和』とは、幸福感や心の平穩、静けさであると云えます。平和が何を意味しているのかは人によって違うので自分にとって『平和』が意味する事、それがまさに平和であると説かれています。『平和』をどのように定義するにせよ、平和がロータリーにとって究極の、そして実現可能な目標であることをご理解下さい。

平和は、協定や、政府や、大胆な闘争だけで達成する物ではなく、日常の簡単な方法の積み重ねによって成し遂げるものであります。また、2012～2013年度には、3回のロータリー世界平和フォーラムの開催が計画されており、『日本の広島・ドイツのベルリン・アメリカ、ハワイのホノルル』での参加協力を呼びかけられています。そして、この一年間『奉仕を通じて平和を』の精神を持って、ロータリーの究極の目標である平和な世界に向けて邁進するようにと結ばれています。

次に岡村ガバナーエレクト年度テーマは『心をひとつに』(one heart)です。

その趣旨は、ロータリーはチームワークである。我々全員がロータリーチームの一員であり、私たちが協力すれば、強いチームとなるでしょう。と云う事です。

その後、『クラブ会長の役割と責務』・『会員増強』・『奉仕プロジェクト』・『ロータリー財団』・『広報』・『年次計画と戦略経過』等を講義されて、休憩をはさみ、最後のグループ討議となりました。

我々は第5グループで、熊本第6分区(5名)と大分第4分区(8名)での意見交換会となり、司会進行を多良木RCの那須ガバナー補佐が務められ、アドバイザーとして我がクラブの中川地区研修委員が務められ、色々とお話を頂きました。議題は『元気なクラブづくりのために』と云うことでしたが、我々のグループでは、主に『クラブの例会』についてでした。

各クラブの例会状況を発表されました。

◎プログラム委員会が無いクラブ。

◎1か月に1度夜の例会を行なっている。

◎新人の研修を行なう。

宮原年度で行われたテーブルミーティングはま

さに研修としては良い方法だと感じました。討論では云うのを忘れていましたが、我がクラブが行っている会員の結婚・誕生祝いや、ゴルフ表彰のプログラムなどは、他クラブの見本になるものだと思います。最後に中川研修委員から次年度より、『外部卓話集団』と云うのが出来るので、是非活用するようにとのアドバイスがあり、皆さん関心を持ってメモを取っておられました。

翌日は、前日のグループ討議の結果を各グループ代表が発表され、それに基づいて、全員で『元気なクラブづくりのために』と云うテーマで活発な質疑応答がありました。最後に本田ガバナーの講評で二日間の会長エレクトセミナーが終了しました。

以上、概要だけで中味のない報告となりましたが、これで会長エレクト研修セミナー報告を終わります。ありがとうございました。

日本RC第1.2.3ゾーン 会員増強・維持セミナー報告

平成24年3月19日(月) ハイアット・リージェンシー東京
2720地区2011-2012年度

会員増強・拡大委員会 中川貴夫委員長



大分にてPETSが開催された3

月17.18日の終了後、会員増強・維持セミナー研修の為、大分空港から東京へ入りました。実は、岡村ガバナーエレクトより10日位前に電話があり、「中川さん19日(月)は空いてますか？」と聞かれ手帳を見た

所、ぼっかりと空いておりましたので「空いてますが、会員増強の打ち合わせですか？」と答えましたところ、「東京の、会員増強・維持セミナーに行ってください。」との一言で、東京に行かせて貰いました。

先ほどPETSの話は、会長エレクトがお話されましたので、私は、東京での会員増強・維持セミナーの話をして戴きます。

19日の朝9時より受付開始、いつもどおり早めに会場に行き受付をしました。そこには、元気ハツラツと会員の方々が準備をしておられました。そうですね。平均年齢は、65～70歳でしょうか？80歳の方もいらっしゃったのでは？笑顔で会話しながら一流企業の社長さん、会長さん、ドクターetc 会場準備を当たり前のようにしておられました。総勢100名弱でしょうか？全国からガバナーエレクト、ガバナーノミニ、会員増強委員長その他が集まり研修会となりました。

司会を、第1ゾーン、ロータリーコーディネーター・桑原茂さんがされました。皆さん、桑原茂さんで思い出されませんか？去年の地区大会の、国際ロータリーレイ・クリンギンスミス会長代理として来られ素晴らしいアドレスを戴いた塩釜RC・桑原茂ロータリー・コーディネーターです。私は、名刺を準備して「私は、第2720地区、木下ガバナー年度、会長の中川貴夫です。お元気でしたか？」と、ご挨拶をさせて戴きました。したら、桑原コーディネーターより名刺を戴き、「色々、ご支援戴きありがとうございました。頑

張っていますよ。」と笑顔で答えられました。私は、会えてよかったと思いました。

参加者紹介を、第3ゾーン・ロータリー・コーディネーター井上瑛夫さん(第2660地区・千里ロータリークラブ所属2002~2003年ガバナー 税理士)がされました。第2720地区は、第3ゾーンになります。

挨拶としてR I 理事エレクト・松宮 剛さんが話され、「ロータリアンに入会出来た時には、所属ロータリークラブに留まるのではなく世界120万人のロータリアンになった事を自覚して欲しいし、他のロータリークラブと積極的に交流して欲しい。世界を知って欲しい。何の為に、ロータリークラブに入会したのかを考えて欲しい。ロータリーは単年度制であり、会長しても次年度は、一会員に戻り、一会員として頑張るって欲しい・・・」と話をされました。

次に、R I 会員増強維持委員・第2750地区2005~2006年度パストガバナー、東京銀座ロータリークラブ所属、市川伊三夫さん(三菱商事株式会社・顧問)よりRI会員増強維持委員会・副委員長マノイ・デサイ会員を紹介されました。RI3060地区ガバナーをされ、ベネファクター140回(世界第2位)国際研修リーダーもされたインドの整形外科医さんです。R I の会員増強維持の方針を説明されました。

マノイ・デサイ副委員長より、先ず、「おめでとうございます。あなた達は、財団への寄付額が世界で2番目になりました。あなた達は会員数世界で3番目です。」から始まりました。そして・・・

「R I 理事会の決定事項で、①2011年9月のR I 理事会で2015年6月30日までにロータリー会員増強目標を130万人と、2012-2013から3年間の成長率3%を承認した。②地域計画の目的・・・RI理事は、会員増強・維持の3年間の地域計画の概念を承認した。それは地域差によるロータリークラブの違いや地方の独自性を認め、またその地域独自の方法で、会員増強の目標、戦略、行動を決め、継続と一貫性を指示するものである。」と報告をされました。

又、インド・韓国は4年間横ばいだったが色々な手段を用いた事で12万人・6万人と増強してきています。フィリピンは、現在横ばい、日本は、12万人から8.8万人まで減少しています。インドは、各年度10パーセントの会員増加を達成する事が目標として決定されました。(2012年7月1日~2015年6月30日)2012年7月1日開始時点の数:120,000人、2015年6月30日時点での最終人数:159,720人(会員増加数:39,720人)を掲げています。

10パーセントの増加率の目標は、主に次の点に重点を置く事で達成可能となります。

1. 女性会員:毎年1%の純増
2. 30~50歳の会員:毎年7%の増加
3. その他:毎年2%の増加

このように、明確に掲げています。

しかし、このインドにも悩みがあるようで、それは、日本では結成10年以内に終結したクラブ

は、僅か1パーセントと称賛に値しますが、インドでは、幽霊クラブとも言いましょうか新クラブの16パーセントが消滅しているそうです。これが悩みと話されていました。みんなで知恵を出し合って減少傾向を好転し会員増を目指しましょう。パワーポイントを使い通訳を交え説明されました。

『ゾーンの会員増強維持の現状とResourceなど』・・・第2ゾーン ロータリー・コーディネーター 坂本俊雄さんが(第2750地区・2007~2008年度ガバナー、東京八王子南ロータリークラブ所属・医学博士)説明をされました。

「クラブのための、会員増強・維持サポート」

R I の長期計画は、3つの優先事項の1つとして「クラブのサポートと強化」を掲げ、資格を備えた熱心な会員の勧誘と維持の改善を図る事を目標としています。会員増強活動においては、クラブと地区がパートナーとなって協力します。また、R I はオンラインの会員紹介プログラムを通じて、クラブの会員増強と維持を支援します。2001年に導入されたこのプログラムは、クラブと地区が会員候補者を見つける上で役立つと共に、再入会者を元の所属クラブや新クラブに紹介したり、移転するロータリアンを移転先の地域のクラブに紹介するためにもご活用いただけます。との話を戴きました。

また、「クラブ会員増強委員会の手引き」「新会員の推薦はいかにするか」「会員増強推進用手引き」「クラブ評価ツール」など紹介されました。これは、ロータリーのホームページに入ると色々なツールが検索されます。

『今後の日本における会員増強維持とクラブ拡大について』・・・R I 会員増強維持委員 市川伊三夫会員が問題提起をされました。

会員増強と並んで会員維持、退会防止が必要です。会員維持委員長の新設をお願い致します。また、退会防止は、病気と同じで手おくれはだめです。2週間欠席の人には、複数の人から声をかけて下さい。入会して戴いた会員を落胆・失望させないで下さい。ロータリアンよ、評論家にならず汗をかこう。そして人を救おう。会員増強1人が1人、だれがやるのか。言った本人から。若い人を入れよう。そして永い古い習慣を打ち破り女性会員入会を増強させましょう。

田中作次会長の初年度は特別な年であり、是非よろしくお願い致します。などなど…です。

最後に、日本RCの会員増強・維持セミナーに研修に行かせて戴き、生き生きとロータリー活動に邁進される素晴らしいロータリアンと出会えたことは、人吉ロータリークラブより地区に出向させて戴いたお陰です。感謝申し上げます。ありがとうございました。

点 鐘 宮原和広会長

紙面の都合でニコニコ箱・R財団カードは次回掲載致します。